



Chitose Rotary Club

佐々木会長テーマ
“心ひとつに”

会長 佐々木 金治郎 副会長 大西 信也 幹事 佐藤 晴一
会長エレクト 今村 静男 会計 酒井 宏
第2510地区ガバナー 佐々木 正丞 第7グループ・ガバナー補佐 古川 大之

～ 10月は職業奉仕・米山月間 ～

本日の例会 (10月7日 第15回) 通常例会 (ゲスト卓話) 担当: 職業奉仕委員会
「地域の営みと資源を守る観光の模索」支笏湖自然保護官事務所 柳谷牧子自然保護官 ～ANAクラウンプラザホテル千歳～

2010年～2011年度 第14回 (通算2133回) 例会報告

日時: 2010年9月30日 12:30～13:30
場所: ANAクラウンプラザホテル千歳
プログラム: ゲスト卓話
担当: ロータリー情報委員会
司会: SAA・プログラム委員会 村上 光輝

て、路上でのセーフティー・コールを実施いたしました。本当に忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございました。また、10月8日には当クラブ主催のピンクリボン・チャリティーゴルフコンペが開催されます。社会奉仕委員会の今野委員長が非常に張り切っていて、私たちもクラブを挙げてこのチャリティーを成功させたいと思いますので、会員の皆さまの絶大なるご協力をお願いいたします。また、先日の例会のガバナー公式訪問に際しましては、皆さまお忙しい中、ありがとうございました。私たち、今年のクラブを運営する者にとっては、一つの大きな山を越えたという感じであります。これからも、何回かの山がありますが、皆さまのご協力により山を一つ一つ乗り越えていきたいと思っています。

四つのテスト



職業奉仕委員長
村上 倫行

幹事報告

幹事 佐藤 晴一

会長挨拶

会長 佐々木 金治郎



先週23日は休会でしたので、しばらくぶりに皆さんとお会いします。このごろの新聞を見ますと、尖閣諸島の問題が新聞を賑わせております。つくづく感じるのは、国と国との付き合いというのは、人間対人間の常識では考えられないようなことになるのだということです。やはり、国のきちんとした力を常につけておかななくては、これからは難しいのかと思った次第です。

今日は、千歳警察署の島山署長様に卓話をして頂くことになっています。それから、9月21日にはセーフティー・コール運動に会員の皆様にお集まり頂い



10月の予定ですが、10月7日は通常例会で、17日は札幌で地区大会が開かれます。セントラルRCとも調整したのですが、地区大会への交通手段としては、各自、車か電車で行ってもらうことになると思います。この件に関しましては、後ほど詳しくご案内いたします。21日は分収造林での早朝例会です。28日は、ロータリー財団委員会による例会、11月4日は丸駒での例会となっております。親睦委員会と健康委員会で、面白い企画を立てていただけるそうです。10月8日は、ピンクリボンチャリティーゴルフコンペですが、出席が少ないようで、皆さまにご協力して頂いて、当日まで少しでも出席を増やしたいと考えております。

また、今年の春にこちらに来ていただきました神戸南RCへの訪問を11月14日から16日に予定しており、現在調整中です。決まり次第、皆さまにご連絡して出欠をとりたいと思います。

また、本日この会場にお見えになっていないのですが、昨日、藤本会員のフジプラのゴルフコンペが開催され、チャリティー金として、4万5000円のご寄付を米山奨学基金へ頂きました。次回例会にご本人がいらっしゃった時に、お礼を言いたいと思います。

委員会報告

木曜・パークゴルフ会

クラブ奉仕委員会 五十嵐 宏 委員長



委員長の福田さん、幹事の羽山さんが本日出席できないということで、私の方から木曜会の案内を発表させていただきます。第4回の木曜会を秋の洞爺で行います。日にちは、10月18日月曜日に9:30スタートで、場所は桂ゴルフクラブ、プレー代は8,500円です。2日目は19日9:50スタートで、伊達カントリークラブ、プレー代は7,100円です。宿泊は、パークホテル天翔です。詳しくは、FAXで皆さまにご案内いたしますので、多くの方の参加をお待ちしております。

社会奉仕委員会 今野 良紀 委員長



10月8日のピンクリボン・チャリティゴルフコンペの集計が大体出ました。ゴルフと懇親会の両方に出られる方が28名いらっしゃいます。そして、懇親会だけという方が11名で、懇親会は全部で39名です。ピンクリボン実行委員会の実行委員長の先生が、お一人参加、セントラルRCが4名、ライオンズクラブが1名、ソロプチミストから懇親会へ5名、JCが2名、アクトが1名となっております。個人的に佐々木昭会員から5,000円の寄付、武石会員から3,000円の寄付を頂いています。各パートナーさんから景品なども頂くことになっています。当日は、成功できるように頑張りますので、よろしくお願いいたします。

PRタイム

祓川 勝文 会員



整骨院の業務内容ですが、骨折、打撲、脱臼、捻挫、挫傷という怪我に対しては保険が適用されます。しかし、肩コリとか原因が明確でない症状については、保険が適用にならないこととなります。その場合は、自費請求ということになりますので、だいたい私の気分でその値段は決まるといえます。スポーツで怪我をしたとか、ギックリ腰、寝違い、などはだいたい原因が明確ですので、保険の適用になりますので、整骨院をお探しの場合は、

北陽4丁目の祓川整骨院まで足を運んでいただければ、私が何とかいたしますので、よろしくお願いいたします。

スパイラルテーピング療法という治療をやっておりまして、これは患者の症状に合わせて治療をしていくのですが、例えば首が痛いとか、腰が痛いなどの場合、腕に張ったら首の痛みが取れるとか、足に張ったら腰の痛みが取れるというやり方なのですが、話だけでは多分理解して頂けないのではないかと思います。これは、人間の経絡が、何百、何千という状態でありまして、その気の流れや、血液の流れ、などの様々な流れに刺激を与え、そこにテープをちょっと張って体のバランスを取りながら痛みをとっていくという状態です。どうしてこのテープで、ということになるかもしれません。マッサージも悪くないのですが、マッサージのやり方によっては、良い筋肉も悪くしてしまう場合があるのです。痛みを出している場所は、炎症があり、腫れています。例えば、足首を捻挫した時に、腫れている場合は、マッサージや揉んだりはしません。その状態が、ギックリ腰を起こしたり、肩コリの場合もそのような状態でやはり腫れています。そのような腫れている状態を上から押さえつけるような揉み方をしてしまうと、さらに炎症を起こしてしまいます。この続きは整骨院に来ていただいて、お話したいと思います。

ゲスト卓話「地域における治安情勢について」

ロータリー情報・定款・細則委員会 委員長 末廣 孝



本日は、千歳警察署の畠山署長をお迎えし、地域の防犯・安全ということで、お話をさせていただきます。経歴に関しましては、お話の中で自己紹介をすることです。千歳に着任されてから、独自の方針でいろいろ取り組んでいます。今までの署長さんとはちょっと違うのかなという感じで、本日の例会にお招きした次第です。

北海道警察札幌方面千歳警察署 署長 畠山 聡 様



すでにご挨拶をさせていただいた方もいらっしゃいますが、今年の3月、当署の署長として着任いたしました畠山でございます。本日は、歴史と伝統のある当ロータリークラブの定例会にお招きをいただき、このようにご挨拶をさせて頂く機会を賜りましたことを、大変光栄に思います。

警察署の体制について

まず、警察署の体制については、署長以下千歳警察

署には220名です。平成10年に来た時は、確か180名くらいだったと思いますが、10年を経て40名くらい増えました。しかし、恵庭市には警察署がありませんので、警視の所長以下、30名余りが恵庭地区に交番をもって警戒を強化しておりますし、重要な拠点である千歳空港にも、警視の所長以下、20数名が勤務しておりますので、千歳の規模としては160名余りです。どこの組織も同じだと思いますが、今最も重要な組織内の課題は、若手の育成です。220名のうち、40名以上が実務3年未満の者です。交番で警察官が勤務する姿を見る機会もあると思いますが、1年生、2年生、3年生ばかりです。昨日もたまたま、警察学校を卒業した新人8名が、元気いっぱい当署に着任しましたが、そういう若手の警察官で管内の治安を維持せざるを得ません。

管内の犯罪発生状況について

千歳・恵庭管内では、毎年の犯罪の発生件数は2000件くらいです。今年の8月末の数字は、昨年より多少増加しておりますが、1200件発生しています。今年の特徴は、犯罪が発生しているものの、署長の力がないばかりに、検挙は低迷となっております。重要犯罪というのは、殺人、強盗、強姦、放火、など最も命にかかわる凶悪な犯罪を重要犯罪として、我々は捜査を重点的に行っていますし、重要窃盗犯というのは、家に入って来る犯罪、財産的価値のある自動車盗、またスリは体に持っているものを盗るので危ない、ということで重要窃盗犯として捜査を強化しているのですが、発生、検挙状況は記載されているとおりです。千歳管内では2000件ほど発生すると申し上げましたが、平成14年が全道でも犯罪の発生のピークで、当時私は警察庁にいましたが、この犯罪をなんとか抑止しようと、全国の警察を挙げて対策をとり、捜査活動を強化して、7年連続して犯罪は減ってきています。北海道では、平成14年のピークに全道で9万4千件の犯罪が発生し、去年はそれを45%減らして5万2千件までになりました。

犯罪情勢は楽観できません。今年、犯罪が多くなっているのですが、その犯罪を押し上げているのは、自転車泥棒なのです。これは年間、700~800件くらい起きています。私も警察官ながら、自宅のある手稲の手稲駅で、2回も盗まれたことがあります。悔しいです。警察官でありながら悔しいのですから、一般の皆さんはもっと悔しいでしょう。それが、700から800も盗まれ、今年は更に上積みされています。どうしようかと思ったのですが、やはり検挙しなくては発生は止まりません。

皆さんもご覧になった方もいらっしゃると思いますが、7月の初めから各課から人員を集めて、毎日18名の態勢で、駅の駐輪場付近の自転車の検問をさせています。千歳駅、長都駅、恵庭駅、めぐみ野駅、島松駅、の5か所です。その駐輪場から盗まれているのですから、毎日18人の捜査員を出しています。自転車利用者は、ほとんどが善意の人なのです。しかし、悪意を持って他人の自転車を乗り回す少年がいる、ほとんど少年です。これを早く我々が見つけて注意しなくては、駄目なのです。自転車、万引き、これが非行の入り口と言われます。これに歯止めを掛けるために

も、我々は増え続ける犯罪に対応するために、あるいは増え続ける非行少年の健全育成に資するために、この2カ月以上続けています。この成果は、徐々に表れつつあります。自転車盗が減り、刑法犯全体の総数も減りつつある、ということをご紹介します。

交通事故の現状について

交通死亡事故は、昔は北海道は常に全国ワーストワンでしたが、皆さんの安全運動の高まりや、警察の取り組みなどにより、5年連続でワーストワンを回避しており、これについては皆さんのご協力に感謝しております。しかし、5年連続ワーストワンを回避したとはいえ、昨年は全道で218名の尊い命が亡くなり、今年は、現在で147名、旭川で4人が一度に亡くなるという悲惨な事故がありました。去年と同数の147名が亡くなっています。当署管内では、先おととしまでは年間10名以上の方が交通事故で亡くなっていたのですが、おととしは6名、去年は4名、今年は現在まで3名、千歳市では2名の方が亡くなっています。21日から秋の交通安全運動が始まり、初日に千歳市長や恵庭市長と一緒に、市民の皆様と啓発運動に取り組みましたが、その翌日に恵庭市内で死亡事故がありました。

取り分け、私が懸念しますのは、郊外の路線でありますけれども、その中でも支笏湖の美笛峠で重大事故が起っています。ですので、今あそこで対策を講じています。今、美笛峠対策としていろいろなことをやっています。トラック協会にお願いして検問をしたり、啓発活動をしたり、合同検問をしたり、またパトカーによりレッド走行をしたり、市民の皆さんにお願いしてパトライト作戦などをお願いしたりしています。ここははみ出し禁止で、あんな狭い道路で対向にはみ出したら、必ず大型にぶつかります。これは、地上から取り締まりをやっただけでは、限界があります。昨日は、航空隊のヘリコプターをお願いして、交通機動隊という交通取り締まり専門部隊の白バイ3台を利用して、空陸双方からの取り締まりをしました。また、支笏湖温泉にチラシを置いたり、苔の洞門の案内状に悲惨な交通事故の写真を展示したり、いろいろなこととして、全力を挙げて交通死亡事故抑止に取り組んでおりますので、是非皆さまも、職員の皆さんに、交通事故を減らすようにご指導をお願いします。

私は、ずっと刑事の仕事しかしていませんが、交通事故に関しては、法律があって、規則があって、ルールがありますので、一人ひとりが交通ルールを守れば、物理的にぶつからないようになっているのです。信号を守る、車線を守る、スピードを守る、ということをしちんとしていけば、必ずぶつからないことになっていますので、あらゆるところで声を高くしてお願いしています。ただ、署長が頑張りますといっても220名しかいないので、220名で16万人をどう守るかという、守りきれません。市民の皆さん、あるいは地域の有力者・リーダーの方のお力をお借りして、やっていくしかないと思っております。

(畠山署長様の卓話の全文を千歳ロータリークラブホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください)



9月30日、例会終了後、ANAクラウンプラザホテル千歳で第9回理事会が開かれました。佐々木会長の挨拶の後、

1. 例会について
2. 10月17日の地区大会について
3. 分収造林看板補修について
4. 10月8日のピンクリボンチャリティゴルフコンペについて
5. 11月4日の丸駒夜間移動例会について
6. 神戸南RC訪問について

が審議されました。審議の結果、

1. 次回10月7日の例会は職業奉仕委員会担当のゲスト講師卓話で、柳谷牧子環境省北海道地方環境事務所支笏湖自然保護官による「地域の営みと資源を守る観光の模索」とする。例会の中にロータリー情報を組み入れる。
2. 大会会場へは、JRなどを利用して各自が集合する。
3. 老朽化が著しく、分収造林特別会計から8万円を支出して補修工事を行う。
4. 今野社会奉仕委員長から「コンペ、懇親会に参加できないメンバーも、ピンクリボンへの寄付をお願いしたい」と要請あり。
5. 健康委員会と具体的な打ち合わせをして天候や道路工事などの状況に合わせたコース設定と車両配置を計画する。
6. 11月14日出発、15日にゴルフコンペ、例会出席16日にゴルフまたは観光の2泊3日を基本に考える。

となりました。

このほか、ロータリー情報委員会から10月22日にパスト会長会議を予定しており、後ほど該当者に連絡する旨の報告がありました。また、12月の年次総会に向けた会長ノミニー（次同年度会長）選出へ、10月28日の例会で会長から出席会員にノミニー指名を求める予定です。指名委員会によると決定した場合は同委員会を設置することになります。

10月のプログラムは、次の通りです。

7日（木） 通常例会（担当：職業奉仕委員会）ゲスト卓話「地域の営みと資源を守る観光の模索」環境省北海道地方環境事務所支笏湖自然保護官事務所 柳谷牧子自然保護官〈アクト例会日〉

17日（日） 地区大会in札幌（14日振替）

21日（木） 早朝例会（担当：環境保全委員会）分収

造林の手入れ

28日（木） 通常例会（担当：ロータリー財団・米山記念奨学委員会）ゲスト卓話「ふるさと」米山奨学生（北海道文教大学大学院グローバルコミュニケーション研究科言語文化コミュニケーション専攻2年 具利敏＝く・りみん＝さん）《理事会》〈アクト例会日〉

（国際奉仕委員長 大澤雅松）

出席率

今回： 74. 1%（9月30日＝43／58、実数）

確定：100. 0%（9月12日＝57／57、

うちメーキャップ 0名）

10月にお誕生日を迎える奥様

8日 丹治 秀一会員の奥様 菊枝様

10日 末廣 孝会員の奥様 京子様

おめでとうございます！

ニコニコBOX

佐々木 金治郎 会長

過日9月16日のガバナー公式訪問、会員の皆様のご協力誠にありがとうございました。

長澤 邦雄 会員

5年目第12回駒そば会、3日間に渡り盛大に終わりました。ありがとうございました。

大澤 雅松 会員

昨夜、駒そば亭で千産千消の美味しい新そばをいただきました。情報の千産千消千歳民報もよろしくお願ひします。

沼田 常好 会員

出席委員長がなかなか出席できず、申し訳ありません。21日の秋の全国交通安全運動セーフティーコールの参加ありがとうございました。

村上 倫行 会員

9月25、26日、千葉国体のボウリング競技に行ってきました。蘇我の千葉リバーレーンに天皇・皇后両陛下のご行啓がございました。フジボウルからは、3名の選手が選ばれました。

祓川 勝文 会員

今日、晴れて皆様方のお仲間に入れさせていただき、感謝いたします。今後ともご指導のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

五十嵐 宏 会員

千歳商工会議所50周年記念シンガポール旅行に行ってきました。

本日のニコニコ集計 7名 10,000円